

レジメン名

Pembrolizumab + CBDCA + PTX

出典 KEYNOTE-407試験

実施部署区分

入院    外来    処置

対象疾患

切除不能な進行・再発の扁平上皮非小細胞肺がん

進行・再発

補助療法(術前・術後)

初発

原則PS0-1を対象とする

投与減量の基準

その他

投与中止の基準

ANC	1500/mm <sup>3</sup> 未満	PLT	10万/mm <sup>3</sup> 未満
Hb	9.0g/dL未満	Cr	1.5mg/dL以上
AST,ALT	100IU/L以上※	T-bill	1.8mg/dL以上
※肝転移を有する場合は200IU/L以上			
その他	Grade2の肺臓炎、Grade2又は3の大腸炎、Grade3以上の甲状腺機能障害、Grade3以上の高血糖、1型糖尿病、Grade2以上の下垂体炎		

1クール期間 21日  
(次のクールまでの標準期間)

総クール数 4クール\*  
※4クール投与後Pembrolizumab(キイトルーダ)単独へ移行

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
ペムブロリズマブ(キイトルーダ)	200mg	輸液100mL	30分	day1
パクリタキセル	200mg/m <sup>2</sup>	輸液500mL	3時間	day1
カルボプラチン	AUC4-6(GFR+25)	5%TZ250mL	60-90分	day1
カルボプラチンの投与量計算に用いるGFRはCockcroft-GaultとeGFR×BSA/(1.73×0.715)のうち低い値を採用。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。				

**1日投与順**  
(経時的にプレメドケーション・ポストメドケーション、溶解液まで含む)

day1

- ①生食50mL (ルート確保用)
- ②キイトルーダ200mg+輸液100mL (30min)
- 0.2又は0.22µmのインラインフィルターを使用**
- ③生食50mL(フラッシュ用)
- ④グラニセトロン3mg/バッグ+デキサト16.5mg+ポララミン5mg+ファモチジン20mg (30min)
- ⑤パクリタキセル200mg/m<sup>2</sup>+輸液500mL (3hr)
- DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与**
- ⑥CBDCA+5%TZ250mL (60-90分)
- ⑦生食50mL(フラッシュ用)